

標題

救命艇および進水装置の保守、整備および点検の件

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0921

発行日 2012年8月16日

各位

2011年の弊社船級船のPSC統計データによると、救命艇および進水装置に関して指摘された欠陥は2010年にいったん減少しましたが、2011年は再び、最も多く指摘された欠陥となりました(欠陥指摘277件、うち拘留78件)。

入手したPSC検査レポートを詳細に見ると、不具合を指摘された主な箇所は以下のとおりです。

- 離脱装置:32件
- エンジン(燃料、潤滑、排気、冷却の各系統とクラッチ、バッテリーを含む):71件、
うち始動用バッテリー26件
- 反射材:15件

これらに関する欠陥指摘は単独では「出航までに是正」等で判定されても、幾つかの不具合が重なると、これら不具合を客観的証拠としてISM Code 10 "Maintenance of the Ship and Equipment"への不適合とされ、拘留に至るケースが多くありますので、細かく注意を払う必要があります。

各位におかれましては、多くの場合、本船上の救命艇および進水装置の保守点検計画、整備要領は、メーカー推奨を参考にSMS上の手順を定めていることと思います。

標準的なメーカー推奨保守点検計画によれば、離脱装置、エンジンおよび周辺機器・配管には、週例、月例、訓練時の各機会において、何らかの点検項目があります。

各位におかれましては、以下を実施されることをお勧めいたします。

1. SMS上の手順が、メーカー推奨の点検計画等を満たしているかの再確認
2. 管理下の各船に対し、各点検整備の機会において、手順に定める具体的な点検項目(例えば、離脱装置の週例点検項目はリセット状態と稼働部の清浄性)と要領を、都度確認するよう指示。

なお、反射材(破れ、剥がれ、塗料による汚損等)については、メーカー推奨の保守点検計画・要領に明記されていない場合があります。必要に応じ御社の点検計画に明記する等をご検討願います。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

一般財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 管理センター 安全管理システム部

住所: 東京都千代田区紀尾井町4-7(郵便番号 102-8567)

Tel.: 03-5226-2173

Fax: 03-5226-2174

E-mail: smd@classnk.or.jp

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。